

# 棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

棚底地区振興会  
倉岳町棚底1786-4  
棚底地区  
コミュニティセンター  
Tel.64-3664  
fax63-7544



宮崎学芸員の解説を聞く参加者ら＝城郭への登り口

小雨の中、127  
名が棚底の文化財  
や景色を楽しむ!

60歳以上が7割超える

## 2022棚底史跡めぐり&ウォーキング参加者年齢別内訳 (R4. 4. 24)

		高校生以下	50未満	50代	60代	70代以上	小計	合計
男	史跡めぐり	1	3	4	7	9	24	46
	ウォーキング	4	2	5	5	6	22	
女	史跡めぐり	1	5	7	19	23	55	113
	ウォーキング	7	5	2	22	22	58	
キャンセル		3	4	2	9	14	32	
計	史跡めぐり	2	8	11	26	32	79	159
	ウォーキング	11	7	7	27	28	80	

棚底地区振興会では、4月24日(日)棚底一帯を散策する棚底史跡めぐり&ウォーキングを開催。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数や居住地を制限したにも関わらず小雨の中、127名の参加があった。国指定史跡棚底城跡など棚底に点在する文化財や希少植物アイラトピカズラ、石垣に囲まれた風情豊かな景観を堪能しながら、参加者の健康づくりや親睦を深めることを目的に振興会が毎年開催しているイベントです。コースは、ガイドの説明を聞きながらゆっくり歩く「史跡めぐりコース」と、自分のペースで歩く「ウォーキングコース」があり、史跡めぐりコースは、諏訪神社や江岸寺、六部塔などを散策しながら天草市文化財保護審議員の歳川さんが案内された。また、棚底城跡は、雨で滑りやすくなっていたので登ることは出来なかったが、「八代日記」に記されている棚底城を巡っての栖本氏と上津浦氏の争いなど今では想像もつかない棚底城の歴史を宮崎学芸員が解説、参加者からは、真剣な眼差しで聞いていた。

一方、ウォーキングコースは、棚底の集落や不知火海に浮かぶ島々を眺め、景色の素晴らしさに感動。上揚に自生するアイラトピカズラでは、ブドウ状に咲いた独特な花を珍しそうに見学されていた。

雨にも拘わらず準備から運営迄ご協力いただいたスタッフの皆さん大変お疲れ様でした。



史跡めぐり＝諏訪神社境内

史跡めぐり&ウォーキング



ウォーキング＝振興会花壇付近

